

「第三次東久留米市子ども読書活動推進計画（素案）」に対するパブリックコメント

パブリックコメント実施結果

募集期間：令和元年12月2日（月）～令和元年12月23日（月）

意見提出者数：1人

意見数：4件

※いただいたご意見は、項目に整理しています。

	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
1	これまでの第一次、第二次計画と比べると、ページ数も少なく全体的に具体例が少ないように感じます。	第三次東久留米市子ども読書活動推進計画では、子どもの読書推進に関わる各部署の具体的施策の立案にあたっての指針となることに力点を置き、具体例ではなく、4つの基本方針に沿った具体的な取り組みを方向性とともに記載しています。
2	第二次計画では、第二章「これまでの成果と課題」の中で“現状と課題”について具体的に述べていますが、今回もそのような記述があるとわかりやすいと思います。	第2章「これまでの取り組み」の中で、具体的な取り組みの内容を記述し、検証を行っています。
3	第二次計画には記載のあった、ボランティア団体との協働で行っている「よもう！あそぼう！かがくの本」「絵本展」への言及がないですが、継続して行っている事業も図書館の親子参加事業の取り組みとして、それぞれの団体名とともに記載してほしいです。また「ストーリーフェスタ」も協力団体名が記載されていませんが、団体名も入れる方が自然かと思います。	第2章「これまでの取り組み」の中に、ボランティア団体との協働による継続した事業の実施として追記しました。また、協働先として、協力団体の名前を明記しました。
4	p 8 学校における取り組みでは、第二次計画に記載されていた“全校への司書配置と学校図書館の条件整備”の記載がありませんが、まだ充分ではないので、継続して取り組んで欲しいです。	第二次東久留米市子ども読書活動推進計画に「全校への司書配置と学校図書館の条件整備」との記載はありませんが、平成31年1月に市教育委員会が策定した「東久留米市第2次教育振興基本計画」では、学校図書館の活用と充実の中で、全小・中学校への学校司書配置を施策の方向性として位置づけ、全校に学校司書を配置しています。なお、学校図書館運営指針に基づき、様々な取り組みや連携を図っています。